

## パートでも操作は容易 POS システム導入で運営効率化



◆富士企画株式会社取締役  
三浦哲八氏

### 閉店銀行の店舗を活用し 鳥栖市中心部で営業

佐賀県鳥栖市の中心市街地に2014年4月にオープンした「カラオケBANK」。銀行退店後、約10年間借り手のなかった3階建ての空き物件を活用してカラオケ店を開業したのは、富士企画株式会社代表取締役の三浦哲八氏。学生時代からカラオケ事業に関心をもち、弱冠24歳で同店を開業した若き経営者だ。

カラオケBANKは全室16ルーム（1、2階）の規模で、開業当時は鳥栖市内には他社のカラオケボックスは1店舗しかなかったが、その後、大手チェーン店が進出、現在では施設間の競争も激しくなっている。三浦社長はカラオケボックスでの勤務経験はまったくなかったが、若さとバイタリティで営業を軌道にのせ、現在は月商300万円以上をコンスタントに売り上げている。

### 精算業務・売上げ集計の時間短縮で 清掃作業に注力

同店がスターランドの「スーパースターシリーズ」のPOSシステムを導入したのは2016年9月。会社の税理士による紹



◆元銀行であった建物を改修した「カラオケBANK」。店内はゆったりとした空間が確保されている

介で設置したものだが、導入メリットについて、三浦社長は次のように語る。

「POSシステムのメリットは、導入してすぐに実感しました。操作方法が単純明快なので、スマートフォンを使い慣れているいまの若い人たちは、すぐに覚えてくれました。お客さまの精算時間や一日の売上げ集計の時間が大幅に短縮されたので、その分、清掃に力を入れるなど時間を有効に使うことができ業務の効率化につながっています」。

同店には店長はおらず、社長自らフロントに立ち接客サービスにあっているが、POSシステムの操作については三浦社長が延べ11人のスタッフ一人ひとりに説明していったという。

今回はPOSシステムの導入のみで、飲食オーダー端末の採用は見送ったが、これについて三浦社長は、「店舗のある本通町は市の中心地で、周辺には約50店舗の飲食店がある飲み屋街です。そのためカラオケの利用は2次会利用が多く、当店ではフードメニューをそれほど充実させていませんので、飲食オーダーについては内線での注文で対応できています。飲食オーダー端末の導入については、今後フードメニューの充実を図った段階で



◆銀行の金庫室を活用したルームには鉄格子や階段などをそのまま残し、空間演出に役立っている



◆フロントPOSシステムは操作が平易なためスタッフが好評

前向きに検討します」と語る。

同店は今年5月に現在使用していない3階フロアを改修し、70人収容のパーティールームを開設する計画をもつ。鳥栖市および隣接する久留米市は病院が多く、学会が頻繁に開催され、カラオケの2次会需要は高い。また同窓会などは50人～60人の規模となり、その人数を収容できるカラオケルームは周辺にはないことが開設の理由だ。

「正直なところパーティールームの高い稼働は期待していません。しかし、佐賀県で最も広いカラオケのパーティールームがあることで店の宣伝にもなりますので、何とか開設したいです」と三浦社長は語り、事業拡大に向け準備を進めている。

### 「スーパースターシリーズ」 とは

(株)スターランドが開発・販売するPOSシステム「スーパースターシリーズ」は、カラオケボックスほか、複合カフェ、温浴施設、飲食店など各業界向けバージョンがラインナップされ、その導入施設から高い評価を受けている。

問い合わせ  
(株)スターランド

【本社】 静岡県藤枝市青木 3-14-1

【東京オフィス】 東京都千代田区神田鍛冶町 3-7-21

【大阪オフィス】 大阪府大阪市淀川区西宮原 1-8-24

0120-007-009

FAX ▶ 054-644-5034

URL ▶ <http://www.starland.co.jp>